

ボーダーツーリズムの魅力： 端っこは面白い

報告者：齊藤マサヨシ（写真家・稚内在住）



Photo by 齊藤マサヨシ

開催日時 2021年
3月2日(火) 16時半 - 18時

【オンライン開催】
UBRJ
実社会のための
共創研究セミナー

進行役：岩下 明裕（スラブ・ユーラシア研究センター）

国境写真家 齊藤マサヨシ

1955年、北海道稚内市生まれ。東京写真大学短期大学部（現東京工芸大学）を卒業後、稚内市役所に勤務、観光交流課長、教育部長等を歴任し、2015年退職。
1992年から2020年にかけて、国内外各地で51回の写真展を開催するとともに、北海道大学総合博物館等で常設展示を行う。サハリンへの撮影旅行は23回に及ぶ。現在、写真工房 Westen を主宰し、ボーダーを追い続ける写真家として活躍中。写真集『サハリンに残された日本』北海道大学出版会（2017年）を刊行。

【主な写真展の開催歴】

- ・『間宮林蔵の足跡を辿る旅』写真展（2010年札幌市紀伊國屋書店ギャラリー、茨城県つくばみらい市図書館）
- ・『知床のオジロ・オオワシの雄姿』写真展（2011年北陸銀行新宿支店ギャラリー）
- ・『空の王者オオワシ』写真展（2013年ニコラエフスク・ナ・アムレ市）
- ・『国境を結ぶ写真展』（2015年7月ユジノサハリンスク市、稚内市）
- ・『サハリン（樺太）国境紀行』写真展（2016年4月札幌市紀伊國屋書店ギャラリー、6月稚内道の駅キタカラ）
- ・『パラオ～南の島に残された戦跡』（2019年道銀稚内支店ギャラリー）（ほか）

参加方法 下記アドレスにて参加登録をお願いします。お申込み期限は、**2月28日(日)**です。

受付終了後、前日までに zoom の招待状をお送りします。

https://zoom.us/webinar/register/WN_JMiL0ChDSI2PDxIN9aBzQQ

※ZOOMを使用したオンライン会議です。インターネット環境とPC、スマホ、タブレット等があればご自宅やオフィスからお気軽にご視聴いただけます。参加費無料。



参加登録フォーム

主催：北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター 境界研究ユニット（UBRJ）

協力：NPO法人国境地域研究センター、ボーダーツーリズム推進協議会

お問い合わせ：join_us@slav.hokudai.ac.jp（担当・岩下）

